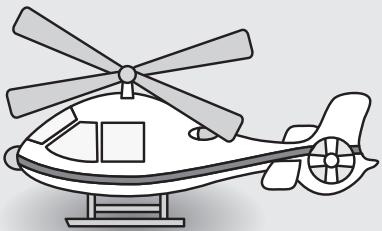


県市長会の要望として、ドクターへリへの夜間搬送の実施について、県知事及びこれを運航している川崎医科大学附属病院に対しても要請した。これを踏まえて、ドクターへリの夜間運航調整委員会が開催され、その結果、問題点として、夜間飛行の安全性の確保のほか、離着する機器整備や医師、操縦士等の夜間配置の問題、そして運航経費など、多くの課題があり、現段階では、夜間運航の困難性が指摘された。このような経緯を踏まえて、運航時間を延長するためのワーキンググループを立ち上げて、さまざまな角度から検討した。これも、運航経費等の問題があつて、その後進展はしていない。県全体としての問題だが、そういう問題の解決の方向性が出て、多くの課題の進展があれば、本市としても夜間離発着場の施設等について検討していくなければならないと思っている。



議員 県が導入した防災ヘリの夜間運航について県も検討段階に入つて、一つの検討結果を平成23年度末に出そうではないかということを聞いているが、何か聞いているか。

消防長 県では、担当レベルで検討している状況である。県も防災ヘリの夜間運航は必要性があると認識しているので、恐らく将来的には夜間運航はできるが、ドクターへリを運用する場合は、医師の確保が必要である。現在運航している川崎医大のドクターへリが飛ばない場合は、岡山市消防局のへりが、川崎医大もしくは日赤病院へ一旦降り、

医師を積んで搬送している。これが夜間となると、医師の確保も非常に重要な問題だと思うので、今後検討を進めて、ぜひ夜間運航をしていただこう、働きかけていきたいと思っている。

藤井義明議員

公共下水道について

議員 下水道事業計画認可

区域内（神島分区・生江浜分区（吉浜）・茂平分区・市北部の特定環境保全公共下水道）の進捗状況及び完了年度をたずねる。

市長 神島分区・生江浜分区・茂平分区の公共下水道

整備については、完了日を平成28年3月31日と予定している。今の予定では、認可計画どおり完了する見込みである。

特定環境保全公共下水道事業については、認可計画の完了日を平成26年3月31日と予定している。平成23年度末一部供用開始を目指

し、整備を進めているが、今のまま進捗していくと、

現行の認可計画区域内の下水道の整備は10年以上遅れる見込みである。

議員 工場排水については、北部も南部も同じように接続するのか。

上下水道部長 南部では茂平工業団地へこれから整備

していくが、個々の工場についていろいろ事情を聞きながら検討していく。北部についても、個々に協議していきたいと思っている。

議員 接続させるかどうかは、どう決めるのか。

上下水道部長 各工場で将来的に安定的に排水を処理できる施設がある場合は、

終末処理場



上下水道部長

この下水道料金については、公共下水道と同等と考えている。

スポーツ振興について

議員 大きな柱となるスポーツがないと思われるが、

今後どのようなスポーツを重点的に取り組むのか。

教育長 どのようなスポーツを重点的に取り組むかと

いうことについては、大きな課題である。今後、地域スポーツを重点的に取り組むかと定し、他の部署とも協議してノウハウを持つ専門的な立場の人や、識者の助言を得ながら教育委員会で策定し、他の部署とも協議して方向づけをしていきたい

下水道に接続しなくてもよからうといつた判例がある。個々の工場と話をして決められたことは、まだはつきりとは決めていない。

議員 特定環境保全下水道の利用料金はいつごろ決めるのか。

上下水道部長 この下水道料金については、公共下水道と同等と考えている。